夕刊
十月二十三日發行
（日曜祭日翌日休刊）
定價一ヶ月金六拾錢　送料共金五拾錢
廣告料　一行一回金六拾錢　一行一週金九拾錢　一行一月金二圓五拾錢
發行所　磐城新聞合資會社　代表者　木村哲
福島縣磐城郡平町大字平字田町六番地
電話平局一番
振替口座仙臺一六八番

隨筆

大津小唄など

島田忠夫

○

茨城大津町の市原陸郎國は、既に快心の作『大津節』に云はれる市原陸郎國手から招かれて、つひ先ごろ赴いた。予は大津は幼時書記官の山形清氏許へ行つて一度行つたやうに思つてゐるが、どうも記憶にはつきり大津節は市原國手の厚意でしなかつた。その後、平第町の娘さん達が唄つて呉れた一小學校の新常科の修學旅行でも一度行つたやうに思ふ。所で今回の大津行をした後、東京で古い『アラヲギ』を見ると、島木赤彦選で倉天心を中心に横山大觀、下村觀山、菱田春草の諸家が立籠つた頃のことが想起される。

六角堂を見てゐると、折から海をこえて一列の雁が渡つて來た。十四羽ゐて、列をそろへて來るさまは實に云はれる市原陸郎國手の厚意でしなかつた。その後、平第町の娘さん達が唄つて呉れた一小學校の新常科の修學旅行でも一度行つたやうに思ふ。所で今回の大津行をした後、東京で古い『アラヲギ』を見ると、島木赤彦選で倉天心を中心に横山大觀、下村觀山、菱田春草の諸家が立籠つた頃のことが想起される。

六角堂を見てゐると、折から海をこえて一列の雁が渡つて來た。十四羽ゐて、列をそろへて來るさまは實に

茨城大津岬
潮けぶる岬の鼻に白々と大根花畑昏れのころ
見ゆ

といふ予の歌がある。矢張り行つてゐるのだ。しかし今回位、はつきりと大津を強く印象したことはない

○

大津へ赴いた夜、予の宿である大津館に多數の詩歌を愛する人たちが集つた。小池靜子、鳥居松子さんなどといふ女性も混つて、仲々の盛會であつた。熱心に短歌や童謠詩の質問をされる人々が多く、予も誠意を以つて、予の知る範圍のことは答へた。

○

大津小學校で所望さるるままに愚庵和尚研究の講演をした。平町は愚庵の出生の地であるが案外、町一般人が和尚に關心を持たずにゐるが、こうして大津や、靜岡、京都などで騒れるのは考へさせられる。何か物質文明に偏してゐる平町には憫情を禁じ得ない。

○

大津小唄を製作せよと予ゆつくり見て、二泊した。

○婦人は益々其の顔に注意するに從て益々其の家を等閑にす……（ベンジョンソン）
○婦人は小人なり……（テニソン）
○賤の女も其の過失を有する點に於ては女帝と均し……（マンシンジャー）
○婦の情たる淫にして妬なり……（太田錦城）
○予が唯一の書冊は婦人の容貌なり而して其予に敎ふる所は愚の一事のみ……（トマスアーナ）

愚庵遺稿

（禁轉載）　島田忠夫錄

（五）

○鈴鹿山

鈴鹿山高根の雲にうづもれて天の八ちまたゆくこころする

○大江山

古は鬼のすみかと聞くままに其名も高き大江山かな

○由良港

こき出る舟もゆら、由良のとの鹽風あらし波立てる見ゆ

○天の橋立

見渡せば八重のしら波せきとめて霞棚引天のはし立

ラヂオ

廿四日（土曜）
仙臺JOHK

△前六、三〇A　ラヂオ體操
△九、〇〇A　氣象通報
△九、一〇　料理献立（一、さつま芋の竹輪　二、田毎の月）佐藤つぎ
日用品値段
△一〇、三〇A　家庭講座
（和服裁縫のきめどころ）
河北艶子
△正午　A時報
△〇、〇五A　映畫物語（裏切られた秋太郎）雲井天明
△〇、四〇A　ニュース　氣象通報　告知事項
△二、二〇　六、〇〇A　運動競技（秋季六大學野球リーグ戰試合狀況：慶法一回戰）
△二、三〇A　經濟市況
△三、四〇　氣象通報
△三、五〇　經濟市況
△四、〇〇A　ニュース
△五、三〇A　經濟市況
△五、四五　今晩の番組豫告
△六、〇〇A　（子供の時間）童謠と童話　千種鴛雛會員
△六、三〇A　英語講座（中等科）勝俣詮吉郎
△七、〇〇A　ニュース　氣象通報　告知事項　番組豫告　生繭相場
△七、三〇B　特別講座（秋の天体觀測…北極星の觀測）京大敎授理學博士山本一清
△八、〇〇B　ピアノトリオ
△八、四〇　箏曲（須磨の嵐）
△九、〇〇A　連續浪花節（畔倉重四郎）木村重友
△九、四〇A　時報　ニュース　氣象通報　番組豫告　生繭相場

拈華微笑

取り兩方は旨く行かぬものだ
◇
早慶戰當てくらで幸運の三名
◇
買上米を喜ぶ農家、喜ばぬ月給
◇
税金滯納で馬を奪はれた百姓
◇
蛤群れ　スモス　そよぎ紛ふ方無き秋十月
◇
之こそ向ふ脛のり、其上の計らひに致し度くと存じ、斯くは推參仕りました』長兵衛も模之進時に眞之進は立腹であらうと思ひの外　西『イヤ〳〵奴床のことは拙者も大人氣なかつたと後悔してゐる、彼の義は別段內意も詑も入らない、其許に任せると申したから、長く任せ切りに致し置かう思ひ出しても慙愧至極だ』と案外折れた言葉に會津浪人は皆敵のやうに思つてゐたが、是れは本當の人間、短氣を悔ひて居るところは豪い……と思ひ。長『夫れは千萬忝なう存じます、是れを御緣に今後とも御懇意に願ひ度い、床屋善八斯と承はらば、定めし大喜びに喜ぶ事でございませう』横『我等も浪人者で娘を二人切り、詑しき月日と送つて居る、以後心易くチョイ！　出入つて貰ひ度いシテ御身は年に似合ず、腕前は餘程できる、何か全く江戸町人か』長『ハイ如何にも江戸町人に違ひございませんが、腕前などゝ抑せられては汗顏至極』娘『えゝ阿父樣へ申上げます、寺西樣がお出でございますが』眞『あゝ然うか、夫れは丁度好い是れへお通し申しな長兵衛殿我等舊藩の寺西八十右衛門、當時閑心と云ふ向島寺島に住居して、浪人の取締をしてゐる我等紹介致す迚つて置きなさい、又其處へ最う寺西閑心六尺有餘の大兵長い髭をしごきながら通つた。

特賣

ヒコーキ材料
毛糸、ヌイ糸
小供自轉車

敎育玩具、裝飾品、
絲糸毛糸諸雜貨

問屋　森下商店
平町一丁目

廣告

芳醇無比

松本德一吟釀
平電話二八五

診療

夜間

腸胃專門

內科　十二指腸病
外科　淋病　皮膚病　婦人病

松村性病科醫院

胃腸病

（平南町電話一〇七番）

うな丼　燒

金五十錢ヨリ
金八十錢ヨリ

鳥松葺料理　各種一十五錢ヨリ
土瓶むし
季節料理を始めました是非試食を御願ひ致し升

出前迅速　魚榮

田町錦水隣
電話四二四番

無效返金藥（二日內服効なき時は殘藥引替全部返金す）

登錄商標　岩里病別原淋藥

別府溫泉で名高い岩里家の家傳祕藥
知名新聞（東京朝日、大阪朝日、東京日日、大阪每日、富士、講談倶機部、實業之日本、雜誌推奬）
主婦之友、及全國知名新聞廣告御參照
人迷せの賣藥多き中に別府市鶴水園岩里天然堂家傳別府淋藥は古來家傳祕藥にして男女血ウミ、痛コシケ、消渴、不思議に止り速服するも絕對胃腸障害なき名藥である、尙同藥は責任ある速効藥にして二日內服効なき時は殘藥引換に全部異議なく返金す急性慢性惡性治らぬ人は七日のまれ、申込次第新品送藥す。◎淋病治療書數十頁の美本無代進呈（此の新聞名記入申込者に限）
藥價（急性用（黑箱）一週分　三圓
（慢性頑固惡性用（赤箱）一週分　五圓
（送料前金無料代金引換廿三錢）
別府市中濱町
特約店　岩里天然堂
渡邊いと（平町三丁目番郵便局裏）

吉田眼科病院

平町紺屋町

かまぼこの

御用は藤寅へ……
儀式用折詰仕出し

御惣菜用　吉原揚　さつま揚

◇配達迅速◇　藤寅

平町一丁目　電話一四一番

一般內科

專門

內科ハ何デモ診療致シマス
呼吸器病ハカリデハアリマセン

川井內科診療所

平町南町六五（電話一八一番）
醫學士　川井重之
女醫　川井安子

一圓十錢のフランス　マルソー會社元詰

マルソー、ブランク、マルソー、ルージ　生繭薯酒

優良にして安價賣行き飛ぶが如し

平二　西村屋藥店
おはなし三番

セダン揃ひて！

貸切專門の！
昭和タクシーへ
三四三番

ガス入電球ノ値下

次ダ又値下ダ

十燭以下十二錢　五十燭マデ十八錢
御電話ガアレバ屆ケマス。

平三　大谷時計病院
眼鏡科
電話十九番

藤沼醫院

內科、小兒科
花柳病科　入院應需

平町紺屋町
電話平局五〇七番

旋風的大人氣の裡に 早慶野球勝敗豫想投票終る

今廿三日本社内で抽籤の上 幸運の三名を定む

提ちは慶應！なる大多數の豫想を押し切り燃屋なる第六感から得た抜くべからざる豫想を提げて百人に付き二十三人の割合で見事『早。慶。早』の勝敗成績を豫言した八十四名に對しては豫告の通り今二十三日午前十時本社に於て主催大谷時計店主をはじめ大島河北、岡田時報兩記者及本社員立會抽籤の結果幸運なる左記三名が當籤し過般來發表の賞品を贈呈する事となつた

（一等）平町七の五七　小野寺好雄氏
（二等）平町五丁目　山部正修氏
（三等）平町二丁目　堀仁二氏

（等外當籤）磐中二年本部梧朗、平町仲町古市滓子、平町五丁目釜屋商店内吉田泰造、内郷村綴梁瀬忠一、豊間村摩多三吉、平町四丁目裏永山秀明、好間村上好間小舘大沼廣秋、平町仲町飯田常信、湯本町辰の口大矢藤太郎、磐城炭礦平發電所辻次夫、諸氏

（以上當籤者に對して抽籤直後本社より通知のハガキを差出したるに付右通知書を持參し主催大谷時計店より賞品を受領する事）

買上げが響いて 米價幾分騰貴か

磐城米割當決る

昨二十二日農林省から發表協議會を開く筈であるが目された政府買上磐城米の割下郡内產米相場は新古米殆當額新米三萬七千二百六十俵の買依古米三萬六千三百俵の買上價格は

△古米　一等七圓五十錢、二等七圓四十二錢、三等七圓三十錢、四等七圓十錢、五等六圓九十四錢

△新米　一等七圓七十錢、二等七圓六十二錢、三等七圓五十錢、四等七圓三十錢、五等七圓十錢

と見られ從つて目下弱味の申込は三十一日から來月保合ひを續けてゐる產米は五日迄で郡農會其他關係筋今後幾分上向を呈するでは之れが應募に就て近くないかと觀られてゐる

不景氣は學窓に

子弟の前途に暗翳を投ずる

呪はしい一斷片（平商業の退學統計）

創立以來各方面に幾多の人の甲種實業學校としての形材を出しつつある平商業學校を備ふるに至り益々今後校は一昨年來修業年限延長に於ける校勢の刷新向上を早出のサラリーマンをして軍事教官の將校配屬等着期待されてゐるが先年來引々間全する處なき地方唯一續きの不況は驅つて以て同大國圓とも見るべき百貨商み食ひした揚げ句、壺の中へ吐き出してる圖なんです。

○

漫畫全集の東西漫畫集をしめて抱え妓の副食物にすでも無い悲慘事なんです

○

石炭を拋り込まねば機關な同情も考へものだが、そ動機が食べ物の改善を要求する悲しい運動でないかしらが熟くなるんです。

平町新風景

彼女は起てり

果して何を意味するハンスト、の眞似事

如何に晩く附近の食傷街などで良・見迄飲んだ事かる圖なんです。

○

漫畫全集の東西漫畫集をしめて抱え妓の副食物にすでも無い悲慘事なんです

○

石炭を拋り込まねば機關な同情も考へものだが、そ動機が食べ物の改善を要求する悲しい運動でないかしらが熟くなるんです。

川崎知事一產業博

總裁承諾

明春の櫻花期を期して開催さに就き出縣中の井上、野崎兩顧問承諾方を懇請した處知事も此の企ては最も機宜に適した產業開發策であるとして更めて川崎知事は總裁に池田内務部長は副總裁に野上商工水產課長、酒井農務課長は顧問に就任される事に決定した

平署管内 消防共濟規程

目下創案中近く脫稿

平署管内には現在約四千名るとの消防組員を有するが組員に對する組としての慶弔方法に就て別段の規定無く其の統一を期する上に於て遺憾の點が少くなかつたに鑑み其の間の統制を期すべく目下橋矢田部長の手により如上之れが準則を創案中で來秋季檢閲迄には脫稿の運びになると云ふが該共濟規程には職務による傷疾其他組員死去の場合等に處する各項か詳細に規定される筈であ

佑賢學舍 雄辯大會

明廿四日開催

磐城佑賢學舍では明二十四日午前九時より辯論大會を開催するがプログラム次の如し

本氣でやらう木下吹次郎　署員が取調べると至極言葉郷く希望と我等が努力月井芳松、起てよ若人菅野取調べると右は平町新川町鈴木忠敬、吾人の使命野内末光、世界大戰役の日

數十台を盜んだ 自轉車專門の賊

平署で犯行範圍取調中

平署管内新運轉手試驗の合格者左記七名に對し本日免許證を交附した

鎌田町二ノ岡本英一、二平第一丁目一八大和田法保、小名濱町小松長司（甲種）、平四町中村三良、平町千四百兒童の合同體操に競技が開始されたが朝來の好

免許證交附

平署管内新運轉手試驗の合格者左記七名に對し本日免許證を交附した

鎌田町二ノ岡本英一、二平第一丁目一八大和田法保、小名濱町小松長司（甲種）、平四町中村三良、平町千四百兒童の合同體操に競技が開始されたが朝來の好

水害豫防組合協議

平、飯野、內郷の一町二ケ村水害豫防組合では二十七日午前十時から平第一小學校に於て臨時組合會を開き過般の水害復舊縣費補助申請並に之れに伴ふ豫算更正の件に就き協議する

磐城佑賢學舍 雄辯大會

明廿四日開催

磐城佑賢學舍では明二十四日午前九時より辯論大會を開催するがプログラム次の如し

本氣でやらう木下吹次郎　署員が取調べると至極言葉郷く希望と我等が努力月井芳松、起てよ若人菅野取調べると右は平町新川町鈴木忠敬、吾人の使命野内末光、世界大戰役の日

數十台を盜んだ 自轉車專門の賊

平署で犯行範圍取調中

平署管内新運轉手試驗の合格者左記七名に對し本日免許證を交附した

鎌田町二ノ岡本英一、二平第一丁目一八大和田法保、小名濱町小松長司（甲種）、平四町中村三良、平町千四百兒童の合同體操に競技が開始されたが朝來の好

交附金激減

郡下の國稅現況

平稅務署に於ける町村交附金（切符一枚に付二錢、徴收額百圓に付三圓）第一期分は告知書一萬五千百卅五枚に對し三百二圓七十錢と徴收額十萬七千二十二圓六十錢に對し三千二百十圓五十一錢合計三千五百十三圓二十一錢で昨二十二日仙臺監督局に報告したが之れは昨年より一千五百九十二圓二十七錢の激減であると

東部三郡 教育總集會

來月十五日原町で

東部三郡聯合教育總集會は來月十五日午前七時より相馬郡原の町尋常小學校に開催會務及教育品展覽會審查報告功勞者並優良者表彰を行ひ了つて東京市大富小學校長椎名龍徳氏の講演あるが前日の十四日には午前七時より同所に於て代議員會を開くと

麻雀大會

ピンホ開業披露

ピンホ平和クラブの新田町ピンホ開業披露大會は明二十四日午後五時から三益に於て開催するが一家包三回戰席の爲今朝出發明日歸校佐藤清氏（元磐女教諭兼書記）今二十三日午前八時二十分全校職員生徒の見送を受け相馬郡原町に歸郷

平町慶弔錄

△婚　姻

群馬縣佐波郡島町二ノ一七　○田島吉郎（三）平町播磨小路一江口光子（二）

▲死　亡

番匠町二九馬場知子（一）

艷黑白 罪

追憶の松と樟

けふ新役場前庭へ

平町役場は愈々來月三日の明治節をトし既往五十年の古巢からお向ひの舊商業校舍へ引越しをする事となり目下舊武道教室の材料で議事堂の組み立て進行中であるが舊廳舍の石門と庭前の松と樟とは一と足先きにお引つ越しをする事となり澤山の人手により今朝から根の廻りを掘り始められた

深夜の少女

奉公辛さに家出

平署の保護を受く

昨二十二日午後十時頃平町土橋通りを彷徨してゐる少女あるので同町丸萬商店主か不審に思つて事情を聞くと右は相馬郡熊町村生れ太郎長女渡邊みよし（三）で昨年十月中内郷村大字小島農吉田金作方へ子守に出されたが近頃の收穫時に仕事が辛く家出したと言ふので平署に同行保護方を願ひ出で目下同署で保護中

乳房から

―賽の河原へ―

平町柳町八電氣マッサージ業佐々木巖妻サト（三六）は今晩生後五十餘日の三男巖造と添寢中乳房を以て口腔を塞いだに氣つかず人事不省に陷らしめ驚いて大町若松二日授業二時間後各學年醫師の應急手當を受けたが對抗野球試合、三日明治蘇生するに至らなかつた旨

平商體育週間行事

平商校に於ける來体育週間

○

三縣庭球組合せ　既報二十五日の三縣聯合庭球大會四十チームの組合せは今二十三日午前六時から主催懸文堂に於て決定する

スポーツの秋に躍る

平第一學校運動會

盛況裡に了る

平第一校運動會は今二十三日午前七時四十五分集合君代吹奏裡に國旗揭揚實我校長の開會の辭唱歌終つて年學校生徒八十名は昨二十二日午前九時より同校中庭節式後前日野球の決勝、四日授業二時間後庭球大會五日武道大會（柔、劍、弓道）六日授業二時間後運動競技大會

○

青年校マラソン　磐城青

額牛價市

安賣

舶來生地メニスカス近眼玉　一組一圓拾錢
優等品白生地柴山近眼玉　一組六十錢
新メニス玉スドーシ
イロイロ　各一組四十錢
イロメガネ
五令番と廿五番セル巻　三十五錢ヨリ
クローム製漆　三十錢
理想のメガネ正十八金セル巻　玉入八圓四十錢
大形絹天張眼鏡入サツク　十二錢平

向の店自動車チクキ路小横才
時計堂幸精店

冬の學生服

生地に裁縫にお値段にこの自信をお買下さい

●景品付特賣●

黒小倉長ズボン付　一年生用八十五錢ヨリ
弊店特製　一圓卅五錢ヨリ

景品　特製名入鉛筆　半打宛進呈

モリタヤ洋品店
平5丁目電3-53

債券・公債・兩替金融

多田井質店

平町大工町
電話五九一番

耳鼻、咽喉科、氣管、食道科、專門

平町南町（元眞木辯護士跡）

增田耳鼻咽喉科醫院

電話四八二番

（入院隨意）